

まえがき

2011年は東日本大震災の年として歴史に刻まれ、未曾有の衝撃を与え、今もって人々の営みはその影響を受け続けています。日本語教育界への波紋も少なくなく、日本語学習者、留学生の減少という結果を招いています。本学でも2011年度サマーコースには、13か国／地域から67名の受講生の参加に留まりました。7月8月の暑さの中、電力使用を節約しながらのサマーコースとなりました。実施には学内外の多くの方々のご支援をいただき、ここに深く感謝申し上げます。

『ICU日本語教育研究』第8号をお届けします。少しでも皆さまのお役に立てば、幸いです。ICUの日本語教育研究センターの紀要としてふさわしいものを目指し、徐々に改善を積み上げていく所存です。今後とも皆さまのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2011年3月11日の後、世界が日本に差し伸べた支援の手の中には、日本語学習者が少なからずいました。そのような絆を大切に、『元気な日本』の実現を願い、さらに日本語教育に寄与していきたいと思っています。一日でも早い復興を祈願してやみません。

2012年3月1日

日本語教育研究センター長

田中 和美

